

# NISSHINの開発スピリット

**N**ISSHINの機械・設備に求められている重要なポイントは、安全性、省力化、自動化のレベルはもちろんのこと、ユーザーが望む製品を高精度で安定的に生産できること、と考えています。

NISSHINは、メーカーとして先進的な技術力と他に類を見ない独自性、併せて商社として豊富な知識と経験に基づく幅広い情報網と思考の柔軟性、この二つの側面を持ったエンジニアリング会社として、時代の最先端を見つめる技術集団企業です。

「創造とサービス」を掲げるNISSHINは、まず既存の機械・設備でユーザーの望む合理化・省力化が達成できないか——ということを、ユーザーの立場で考えます。このことを基本に、従来のプロセスを詳細に検討し、少しでも改良すべく努力を惜しみません。

NISSHINは、培ったハードウェアを高めるためのソフトウェアを迅速かつ率先してユーザーに提供します。時間の停滞は、大きな経済的損失を招くからです。これによってユーザーは、適切な選択肢を得ることができ、速やかに結論を導き出すことができます。

NISSHINの考えるサービスの本質は、日々の技術革新に果敢に挑戦し、一時も後退を許さない厳しさの中で、新たなソフトウェアを構築し続け、それをハードウェアに反映し、具現化していくプロセスの中にあるのだと確信しています。

NISSHINは、「一貫責任完遂体制」をシフトしています。これは、レイアウト→設計→製作→納入据付・現場工事→試運転調整→技術指導→アフターサービス——の流れの中で、NISSHINのコンセプトが現実のものとなっていきます。新工場建設に当たっては、当初からエンジニアリング・コンサルタントとして計画に参加する体制があります。

ニーズを基本に設計・製作する特殊専用機械・設備から個々のユーザーに即応した汎用機械の選定・販売、付帯設備として機械の性能に適した搬送設備、集中エア供給装置、集塵・焼却装置まで一貫したプラント・エンジニアリングの力量を発揮します。

停滞は、造化に反すると考えています。日新興産は、その名の通り日々新たに産を興し、たゆみなく開発に挑戦し続けます。これらのことがNISSHINの誇りとする開発スピリットです。

